



# く せ ん 薫 泉

学校の目標  
 社会の変化に自ら対応でき、豊かな心を持ち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。  
 ・よく考え、進んで学習する子ども  
 ・いつも元気で、じょうぶな子ども  
 ・こころ豊かで、やさしい子ども

三学期の合い言葉「なぜなぜ思考でいこう!」  
 新年に具体的な夢を描きましょう  
 校長 井上光広

二〇二二年が始まりました。様々に難しい時代状況は続いておりますが、学校で子どもたちが明るく元気に、切磋琢磨しながら、共に成長していくことには変わりありません。三学期もどうぞ御協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、昨年スポーツ界で大活躍した人といえば、アメリカメジャーリーグベースボールのロサンゼルス・エンゼルスに所属している大谷翔平選手があげられます。大谷選手が花巻東高校一年生の時に、佐々木洋監督の指導で、マンダラチャートと

種目のア	サブカテゴリ	PGQ	インステップ	併打強打	動き	両足を	上半身	足元の
数値	優つた	PGQ 130kg	リリース ポイント の安定	コンタクト	不安定 なく	踏み 出し	押し 出し	足元の 踏ん 張り
入力が	可動域	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り
足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り
足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り	足の 踏ん 張り

大谷翔平選手の目標達成シート  
 (画像引用・スポーツニッポンより)

いう思考ツールを使って書いた「目標達成シート」はとても有名です。

日本では「夢は心に秘めるもの」とよく言われますが、そうではありません。夢はより具体的にたくさん考えて、紙に書き、自分では毎日読むことで深層心理に刻み込まれます。そして、できるだけ多くの人にそれを聞かせたり、見せたりすることで、その夢に協力してくれる人が増えていき、実現の方向に動いていきます。ほとんどの「成功法則」といわれるビジネス書には、こうしたことが書かれています。私自身、夢ノートに書いた項目は五〇〇個を超えています。これまで学校で出会ってきたすべての子どもたちが幸せになるようにと、全員の名前を書くだけでもそのくらいになるからです。

皆さんも、自分の夢を紙に書いてみませんか。強くおすすめします。

【お知らせ】

### ◎道徳授業地区公開講座（二月五日）講演会

講師を校長の井上が務めます。参加して下さる方々に、前述しましたマンダラチャートをかいていただきながら、「子どもの心の宝探しをしましょう」というテーマのワークショップを行います。申し込み先着二十名限定とさせていただきます。後日、申込み用のお知らせを配付しますので、お早めにご希望ください。

### ◎二分の一人式

成人年齢が二〇二二年四月一日から十八歳になります。これを受け、多くの学校では四年生で行っていた「二分の一人式」という取組をやめています。本校でも昨年度より実施しておりません。成人年齢引き下げになる年になりますので、あらためて周知させていただきます。

### ◎引き続き健康管理にご協力を

学校の各種感染症への対策・健康教育は引き続き行っています。各家庭での体調管理へのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

### 『礼儀正しくしよう』

生活指導部

「礼儀」の中でも「言葉遣い」について考えたいと思います。言葉遣いはその言葉を発する人柄を表すとされています。学校では、つい、人を傷つけてしまうような言葉や、相手を見下した言葉を発してしまう子どもを見かけます。理由を聞いても特にならんと話します。日ごろから言葉に注意して、ぼかぼか言葉が発せられると良いと思いません。難しいことはありません。普段の生活の中で、友達に対して思いやりの気持ちをもち、自然とぼかぼか言葉が出るとは思います。

### 『開校百三十周年記念式典』

周年委員会

昨年の十一月二十七日（土）、コロナ禍にもかかわらず、四十名近くのご来賓の参加を賜り、PTA・地域の方々のご協力の下、開校百三十周年記念式典が無事挙行了されました。

振り返れば、本校の開校百三十周年を祝うべくたくさん準備と取り組みをして参りました。昨年度（令和二年）の九月から地域とPTAの方々からなる周年実行委員会の打ち合せが始まり、昨年度内に、児童の計画委員会主導で、周年スローガンとマスケットキャラクター（やぐらん）が決定されました。今年度に入り、児童の周年委員会を立ち上げ、歴代校長先生クイズ集会を実施したり、魂心丸乗船体験を提案したり、また、記念式典前日、矢口小いところ探しビンゴ集会を実施したりしました。それから、地域とPTAの周年実行委員会の企画で、商店街クイズラリーやお花プロジェクト、メッセージプロジェクトを実施し、百三十周年を大いに盛り上げていただきました。

記念式典当日は、来賓の方に、5年生が育てた矢口米を使ったお赤飯と、やぐらんパンがふるまわれました。そして六年生による「よるこびのこ」と「よるこび」が披露され、開校百三十周年のお祝いに花を添えました。関係の皆様には心より感謝申し上げます。